

第1回

日本の女性性が地球を癒す

～調和と慈愛と包み込む優しさを持つヤマトナデシコ～



マザーズ
アイ
mother's ai

「地球の雛形「日本」は世界一切を救う」という伊達宗哲先生の本や、文明法則史学の創始者は村山節（みさお）先生も800年周期で西洋から東洋の時代に入り東洋の時代は日本がその鍵を握っているといわれています。

古代日本は女神から生まれ、女性の感性による社会でしたので、日本人が愛と調和の精神性を重んじる国民だといわれたのだと思います。今、私達日本人は、東日本大地震、原発によって、根本的にすべてを見直す時期にきており、その中で、どのように考えるかというキーワードは、日本人の中の「女性性」だと思っています。

女性性とは女性だけでなく男性の中にもあるものです。男性性のエネルギーは「拡大、発展、成長、攻撃」などを意味する一直線の“前進あるのみ！のエネルギー”ですが女性性は「調和・慈愛・包み込む優しさ」などを

意味するらせん状のスパイラルを描きながらゆっくりゆっくり進むエネルギーです。

各分野で女性性を生かし、行動されてらっしゃる13人から始まり、次の13人の方々へとつなぎ続けながら、日本から世界へと波紋のように広がることを祈りながら、日本人の中に潜む遺伝子にスイッチをオンになる事を目指し「マザーズ・アイ」を設立致しました。

第1回目は「日本の母から世界の人達に心の花束を」と題して国際文化交流舞踊集団「曼珠沙華」のママローザをご紹介します。ママローザは世界中の貧しい人達に「天上界の美しさ」を見せてあげたいとボランティアでチェルノブイイ、ネパール、カンボジア、等世界中30か所以上と東北の被災地の慰問など約20か所回られております。

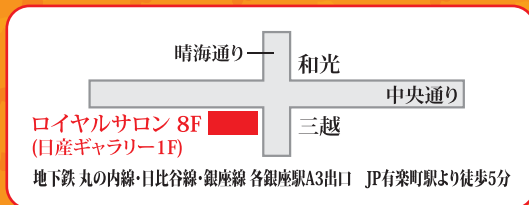
第1回目

日時:2011年11月22日(火) 19時～21時

(前半 手回しオルゴールコンサート「魂の子守歌」)
(後半 ママローザのお話と劇団曼珠沙華による演舞)

場所:中央区銀座5-8-1
サッポロ銀座ビル8F銀座ロイヤルサロン

参加費:3000円(当日受付にて)



「2012年度 マザーズ・アイ13人の女神」

- ・石田桃子 スピリチュアル・アーティスト
- ・大原寿美佳 NPO法人ジョイ・ミラクル 理事長
- ・小倉多美子 社団法人日本だいたいじょうぶ普及協会 理事長
- ・和真音 Sion Inc. 株式会社 代表
- ・観月環 観月流和気道 主宰
- ・草薨馨 プロデューサー

- ・嶋田恵子 社団法人日本だいたいじょうぶ普及協会 理事
- ・龍村ゆかり 映画地球交響曲プロデューサー
- ・建入一深 (有)アッシュインターナショナル 代表
- ・中谷比佐子 (株)秋櫻舎 代表
- ・西口久美子 創造教育ファシリテーター
- ・ママローザ 曼珠沙華 主宰
- ・由井寅子 日本ホメオパシー医学協会会長

(アイウエオ順)

これからの活動として、マザーズ・アイ 2012年度の13人の方々を順番にブログを通じてメッセージや活動をご紹介しますながら、随時、皆様との楽しい集いを企画していきたいと思っております。

お申込み方法

※お申込みはメールかFAXに名前・住所・PC&携帯アドレス・人数を記入してお送りください。

目黒区青葉台1-29-6-608
FAX : 03-3791-4180
メール : info@daijoubu.jp 嶋田恵子

主催: マザーズ・アイ事務局
協賛: NPO法人ジョイ・ミラクル
一般社団法人日本だいたいじょうぶ普及協会